

ハーモニープラザだより

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://akitawmc.com/> 〒010-0001
秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F 指定管理団体・NPO 法人いきいきFネット秋田

令和2年3月発行
Vol.54

開催報告

男女共同参画社会づくり

基礎講座 In 八郎潟町

「知って、気づいて、暮らしが変わる！」



1月25日（土）、八郎潟えきまえ交流館「はちパル」にて、八郎潟町との共催により、男女共同参画社会づくり基礎講座が開催されました。

はじめに、講師の群馬県立女子大学教授の佐々木尚毅さんが、男女共同参画の基本的なことや、講師自身の子育ての実体験をもとに、男女共同参画社会基本法の施行から20年たった今も変わらない日本の現状についてもお話くださいました。

更に、日本のジェンダーギャップ指数が121位と後退したことを踏まえて、幸福度調査で上位になっている北欧をお手本にして、一人一人が何が必要かを考えていくことが大事であると話されました。

「これでいいのか?!」劇場では、町内や子育て中の共働き家庭の中で性別役割分担意識など日常的に起こりうる場面を想定した寸劇をしました。その後、5、6人のグループに分かれ、寸劇を見た感想や講師の話題から感じたことなど話し合う時間を設けました。各グループで活発な意見交換がされていました。

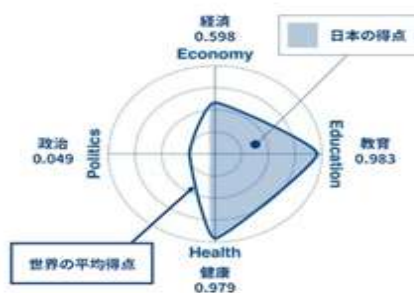
グループごとの発表後の、講師の講評では、家庭の中でも話し合いをしながら次の世代に渡したい社会像をお互いが共有し、今回のような講座などで学ぶ機会をチャンスにして、変わっていくきっかけにしてほしいと、まとめていただきました。

「話し合いの場が持てとても勉強になった」「小さい時からの幼児教育がとても大事だと思った」「自分たち大人が将来のために意識を変えていく必要があると思った」などの感想が寄せられ、参加者にとって、新たな発見や気づきの多い時間になったようでした。

ジェンダーギャップ指数(GGI、男女平等ランキング)が世界121位の日本!!

世界経済フォーラムが各国の男女平等度をはかりに毎年発表しているジェンダーギャップ指数(GGI)ですが、昨年12月発表の日本の順位は121位でした。これは前年度より10位以上も順位を下げ過去最低の結果となりました。この指数は、経済、政治、教育、健康の4つの分野からなり、総合順位が決まりますが、日本は特に女性の政治参画の遅れが響き、先進国では最低水準となっています。

Point



「相談援助者のためのサポートセミナー」 開催報告



2月10、11日の二日間、当センターにおいて相談員研修「DV 被害者や子どもを支援する相談員のスキルアップセミナー」を開催しました。家族や身近な人からの虐待や暴力に苦しんでいる女性や子どもへの支援のため、その相談に対応している相談員の育成及びスキルアップ、実践的な対応を学ぶことを目的とした研修です。研修には県内各地から行政職員を始め母子支援施設、NPO 団体、介護職など幅広い分野から定員を上回る47名に参加いただきました。

講師にはカナダよりミシェル・ノバコースキイ先生をお招きし、同時通訳を介してカナダの現状や実践を踏まえた講義となりました。

女性に対するDVや性暴力の概要、それらに対するトラウマ等の影響について学んだ上で、事例検討やロールプレイなどグループに分かれて、いかにして被害者に対し援助をしていくかを実技演習しました。また、相談員のストレス・代理受傷についても触れられ、仕事上でのセルフケアについても学びました。

研修を終えた参加者からは、「講師や支援者の熱意からエンパワーメントされた」「相談、援助、人との関わりの中で役立つ知識とポイントが得られた」「関係機関の連携の重要性を感じた」等の感想が挙がり、今回の研修が被害者を支援するためのより実践的なものだったことがうかがわれました。

当センターでは、今後も関係機関との連携を重視しながら、被害者支援を主とした相談事業ははじめ必要な研修に積極的に取り組んでいきます。

中央地域連携ネットワーク会議開催報告

2月18日(火) 7階研修室で今年度二回目となる中央地域連携ネットワーク会議が開催されました。県、市町村、男女共同参画センター、あきたFF推進員、ハーモニーネット団体などから30名が参加しました。

県やセンターに続き、由利本荘市、八郎潟町の担当者から今年度開催した基礎講座等の実施報告がありました。「地域活動の中心となる女性人材の育成とその活動支援事業」では、3回の意見交換会の様子やフォーラムでの成果をまとめて実行委員が発表しました。それを受けて、地域活動の中で女性がリーダーになるためには何が必要か参加者でグループワークを行いました。

地域での女性の参画は難しいけれど、一人一人の意識に呼び掛けていくことが第一歩、それぞれが個性を認め合い、互いの力を尊重し発揮できる社会の基盤づくりが大切、世代や男女を問わず課題を共有し合える場が必要、などの意見が出されました。



【開催報告】男女共同参画×ソーシャルデザイン=これからの社会の築きかた講座(全3回)

- ①10/24「地域社会の未来と現実—見えますか20年後のあなたの未来」
- ②11/28「社会は変えられる—世界に学ぶ未来の地域社会」
- ③12/26「社会を変える—これからの社会の築きかた」(WS)

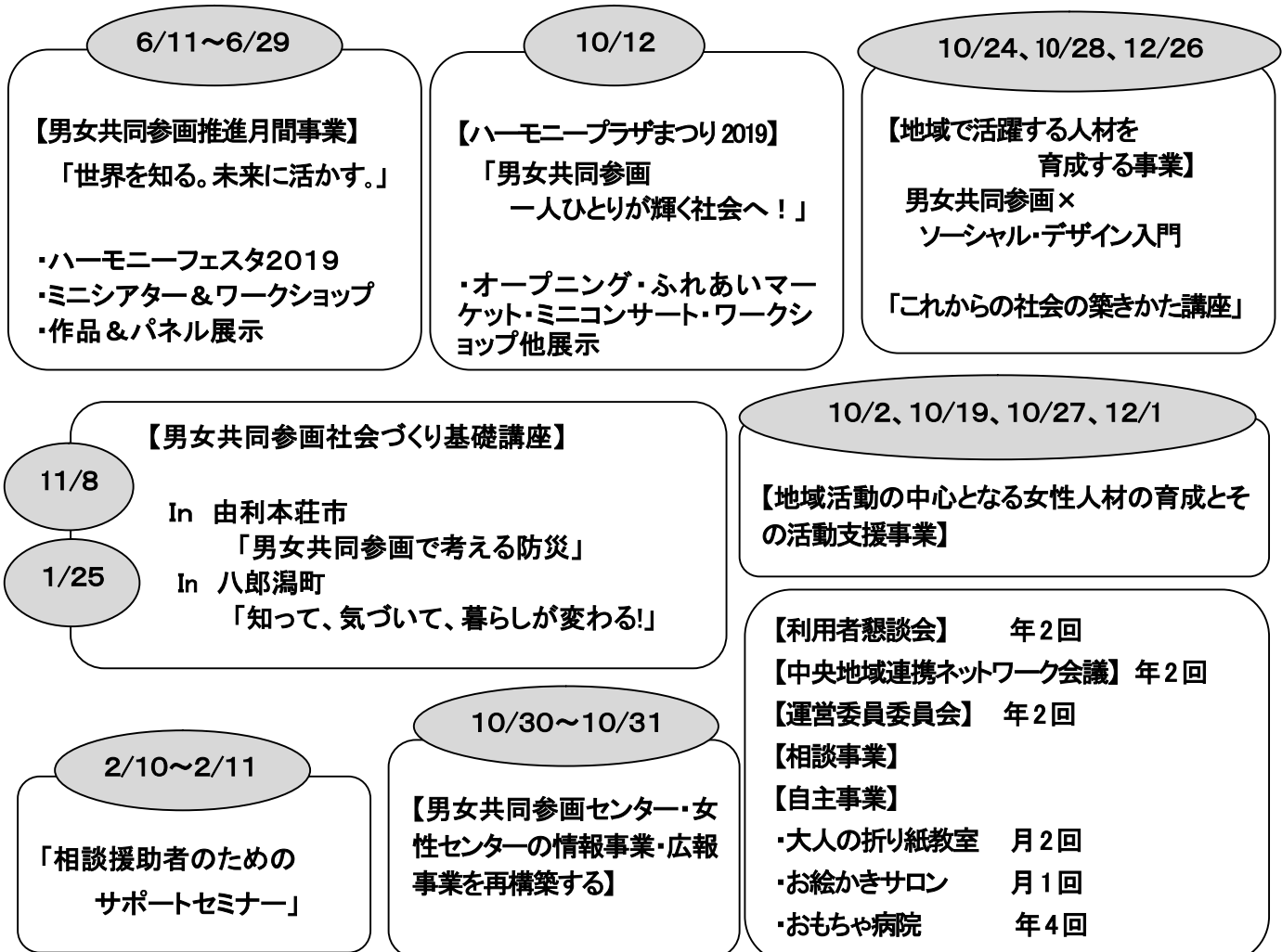
講師：佐々木 尚毅さん(群馬県立女子大学英米文化学科教授) 会場：7階研修室

地域で活躍する人材を育成する事業として連続講座を開催しました。この講座は高齢化や少子化が進むこれからの地域社会のあり方を考え、男女共同参画の視点を取り入れながら、課題解決のために実践的に取り組んでいける人材の育成を目指すもので、講義やワークショップを取り入れた講座に各回13名～18名が参加しました。地域課題を解決する仕組みづくりやアイデア(ソーシャルデザイン)を考えるうえで踏まえておきたい地域の現状や産業の様子、海外の取組の紹介を1回目と2回目に行い、3回目は前2回の内容を振り返った後に、実際にグループで話し合いながら今後の地域社会で活用できるソーシャルデザインを考え発表し、全体で共有しました。

今年度初めて「夜活講座」として開催したもので、日中のセンター事業への参加が難しい方も参加して下さったようです。また参加者の方からも「あらためて考える機会となった」「他の参加者の意見が聞けて良かった」等の感想が寄せられました。



令和元年度開催事業一覧



ハーモニー相談室 ~あなたらしい生き方を応援します~

<相談室より>

相談援助者のための研修の中で、講師のミシェル・ノバコースキイ先生がストレス軽減のための方法をいくつか教えて下さいました。そのうちの一つ「スクエア呼吸法」をご紹介します。

腹式呼吸で息を「吸う」→「止める」→「吐く」→「止める」を4秒ずつ繰り返します。慣れない間はお腹に手を当ててお腹のふくらみやへこみを確認しましょう。意識して深く呼吸することで、自律神経が整えられやすくなりストレスの軽減が図られていきます。

対人関係や環境の変化など、春は様々なストレスが発生しやすくなります。自分で出来るストレス解消法を見つけて試してみましょう。そしてあなたが感じているストレスや悩みを相談室でありのままに話すことでご自身を大切にしていく方法を共に考えてみませんか。

相談専門番号 018-836-7846

相談開業時間 月曜～土曜日 10時～17時(休業日 日・祝日)

相談方法 面接(要予約)・電話(土曜日は電話相談のみ)

※ご予約のない面接希望者は、お待たせしたり後日改めての来室をお願いする場合がございますので、ご注意ください。

お知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため
今月7日(土)より31日(火)まで、センター6F
のオープンスペース、子どもサロン、7F 研修
室の利用ができません。相談室は電話相談
のみ受け付けております。

今後の開館予定につきましては、対応が決
まり次第、HP や SNS にてお知らせいたしま
す。

利用者の皆さまには大変ご不便をおかけし
ますが、なにとぞご理解、ご協力をいただきま
すようお願いいたします。

ご不明な点は、センターまでお問い合わせ
ください。

来年度も引き続き国立女性教育会館所蔵のパッ
ケージ図書の展示と貸出をいたします。

4月～6月のテーマは「女性史・SDGs・しごと・
こころのケア」の予定です。

ご利用をお待ちしております。



お問合せは

秋田県中央男女共同参画センター

018-836-7853

利用者懇談会
開催!!



《令和2年2月4日(火) 7階研修室にて》

令和元年度第二回利用者懇談会は39団体41名が
出席して開催されました。今年度のセンター事業報
告に続き、利用者を増やすための良策などセンター
のより良い運営や事業などに関して活発な意見が
交わされました。

日本のジェンダーギャップ指数が153か国中121
位まで後退したことに触れ、若い人を引き込める
センター事業をグループや企業の協力を得て、積極
的に企画してみてもどうか、年二回の利用者懇談会
での情報交換だけでなく、「ハーモニープラザだよ
り」を活用して団体のイベント情報なども掲載して
はどうかなどの意見もあり、これからの検討事項
としました。